

## 町長の姿勢

### 町民の負担軽減の対策は

### 担当課で方策を検討



議員 昭三 矢野

合併前の負担割合に戻せないか。

黒潮町の東の玄関に当たる北部地域の活性化の取り組みについて問う。

### 答 松本町長

旧佐賀町の医療問題検討委員会設置条例は新町に引継ぐ事になっていたが、現在の黒潮町にはその条例がない。また、健康管理対策条例についても把握できない状態であり、地域住民課、健康福祉課、住民課で対応を検討する。

拳ノ川診療所において昨年6月30日まで薬の投与を院内で実施していたが、7月1日からは、院外としたのは何故か。負担金条例中、旧佐賀町の時は5%であったが、合併後50%に変更された。

隣りの市町村を調査し検討

する。

旧佐賀町全体の活性化に貢献してきた「佐賀温泉こぶしの里」の休業は、地域に大きな影響を与えている。

北部地域の活性化について、地域住民課、海洋森林課で協議検討をする。



佐賀北部地域

## 防災対策

### 佐賀地区の排水工事は

令和5～6年 発注予定

佐賀地区の町分、浜町、明神、会所の排水工事の計画を問う。

### 答 松本町長

令和5年3月末の工期

を目指し工事発注に向けて取り組んでいる。

明神、会所の排水工事は、一部で先行し測量設計を進める予定で令和5年～6年度の施工に向けてスピード感をもって進める。

## 漁業振興

### 活餌を起爆剤に

重点的に検討

活餌事業は、大きな成果があるが、この事業を起爆剤として、町の更なる活性化のための方策を問う。

### 答 松本町長

活餌事業により水揚げが向上することで、船舶への燃料や手数料の増加、周辺商店の売上増等、地域経済の活性化に繋がるものと考ええる。

戻りカツオ祭りなどの広報活動予算を計上し、活性化に向けた取り組みを実施していきたい。

## 都市計画

### 土地の利用計画は

住民の声を反映

都市計画マスタープランにおいて、土佐西南大規模公園や避難場所等の土地利用について問う。

### 答 松本町長

令和4年度から事前復興まちづくり計画の策定を考えている。

土佐西南大規模公園の見直しや事前復興まちづくり計画の中で将来の在るべき姿を描き、地域住民のご意見を反映した計画を策定したい。



カツオ船ハイワシの枠積みに向かう活餌船